

平成 27 年度 第 2 回「三条市勤労青少年ホーム運営審議会」会議録

平成 28 年 4 月 15 日調製

1 日 時	平成 28 年 3 月 17 日 (木) 午後 2 時開会
2 場 所	三条市勤労青少年ホーム 音楽室兼集会室
3 出席委員	小林会長、藤田副会長、柄澤、秋山、高橋、中川、高橋、坂田の各委員
4 欠席委員	山田委員、吉澤委員、関崎委員、久保田委員
5 説明のための出席者	佐藤館長、佐藤事務長、諸橋主任
6 所管課	渡辺商工課長、栗山商工課主事
7 傍聴者	1 名
8 報道機関	三条新聞社
9 議事内容	(1) 平成 27 年度事業実施状況報告 (2) 平成 28 年度活動方針案及び事業計画案について (3) その他
10 会議の経過及びその結果	
会長	定刻になりましたので、これより第 2 回目の運営審議会を開会します。きょうの出席者は 8 名、欠席者は 4 名となっています。議題に行く前に、今年度、初めて出席された委員から自己紹介をお願いします。
柄澤委員 高橋委員	各自自己紹介
会長	ありがとうございました。次に館長から挨拶をお願いします。
佐藤館長	指定管理を受けてまる 2 年が過ぎようとしていますが、この間、委員の皆様からいろんなご意見をいただき、改善すべきところは改善し、ようやく独自性を出しながらやってきたという感触を持っています。常日頃からソレイユを温かい目で見ていただいている皆様から、来年度の活動に対しまして、ぜひ忌憚のないご意見をいただき、さらに市民の皆様から親しまれるそんな施設にしてみたいと考えておりますので、よろしく願い申し上げます。
会長	それではこれより議事に入ります。議題 (1) の平成 27 年度活動実施状況について、事務局の説明をお願いします。
佐藤事務長	資料 2 ページから 7 ページの活動状況について説明。 資料以外の説明で、本日お配りした座席表の裏面に各年代別登録者数のグラフをご覧いただきたいと思います。これは前回の審議会で質問があった件でございます。
小林会長	27 年度 2 月末までの実施状況について説明いただきましたが、これから皆さんからご意見なり感想なりご質問を経験者のほうから時計回りで発言していただきたいと思います。

小林会長	その前に登録者ですが意外に 20 代、30 代の方が多いですね。もっとお年寄りが多いと思っていました。会場につきましたら三高生（三条高校生徒）とすれ違ったんですが、ロビーを使って学習しているようですが、何年か前も私の子どもも利用していたみたいですが、それらもここ（登録者数）にカウントされているんですか。
佐藤事務長	登録者というのはあくまでも講座・サークル・サロンを利用している方ですので、ロビーや多目的ホールをフリーに使用している高校生などは入っていません。ただ、一般利用という形で人数のみカウントしています。
藤田副会長	積極的にやっていただいていると思う。自分が関係している福祉推進者連絡協議会の活動も盛り上がっている。例えばボウリング大会は定員をオーバーしている状況です。
秋山委員	講座増はいいことだが、人数が少ない講座についてはどういうふうに考えていますか。半数割れしている韓国語など。
佐藤事務長	基本的に申し込みが 4 人以下の場合は開設しません。ですから当初は最低 5 人以上の登録者があるということでやっています。一部ダンス系の事務所では 6 人以下は派遣しませんという約束になっています。
佐藤館長	最初は登録したけど会社の繁閑とか家庭の事情とかいろいろあって休んだりやめていったりされているので非常に少なくなっている講座がありますが、そういう事情を契約している事務所にお知らせしながら年間通してなんとかやってもらっています。
会長	講座は独立採算なんですか。
佐藤事務長	ほぼそうですね。こちらから講師料として一定額を振り込み、受講料は全額講師あるいは派遣会社が受け取るという仕組みです。
中川委員	28 ページからのアンケート結果を見ると「興味ある活動がない」などあるが、スキルアップを考える方も多いと思うので、資格試験系の講座などもあると良いのでは。例えば、秘書検定、IT パスポート検定、簿記などどうでしょうか。
佐藤事務長	講師の選定も含めて考えてみたいと思いますが、アンケートを見ますと 1 人くらいしか要望がないので、果たして集まるかどうか、今後はニーズを見ながら検討したいと思います。
中川委員	講座の受講料は安いので、やれば集まると思いますよ。
小林会長	（申込み人数が）少なかったらやらなきゃいいんですよ。
佐藤事務長	そうなんですが、せっかく申し込んでその気になっている方が中止になってがっかりされても困るので、講座はある程度集められる目途があって開設したいと思っています。
小林会長	英・中・韓はネイティブですか。

佐藤事務長	英会話は日本人で、中国語と韓国語は日本語ができるその国の方から来ていただいています。
坂田委員	<p>前回ソレイユだよりのことについて質問させてもらったが、あれからとても見やすくなっていてよいと思います。</p> <p>ところで、この施設は防犯的なところはどうなっていますか。玄関や駐車場など防犯カメラはついてますか。若い人が危険に遭うなど考えられると思いますが。</p>
佐藤事務長	防犯カメラはついていません。経費の関係もあります。普段夜間は、講座やサークルの人たちが出入りしているので、逆に人目があり、変なことはできないと考えています。
商工課長	現在、公民館など公共施設で防犯カメラがついているところはありません。
高橋（秀）委員	先ほどの委員の意見で、資格の講座は相談いただければ個人的に対応できます。特にIT関係の3DCADやプリンターなどは講師可能です。
佐藤館長	ありがとうございます。その時はご相談させていただきます。
高橋（知）委員	<p>私は利用者の立場で出席していますが、ソレイユは以前より知られてきた感じがします。以前は場所まで言わないとわからなかったですが、ソレイユというと「ああ、あそこね」と皆さんが知っている感じです。</p> <p>講座は短期集中でもいいのかなと思います。例えば、ダイエットや食育など。1年間だと長くてなかなか踏み込めないでいる人もいるのではないかと思います。</p>
柄澤委員	<p>確かに1年は長いと思う。短期講座は良い意見だと思う。人も来やすいと思うし、簡単なもので入口を増やす意味でも有効なのでは。</p> <p>それからLINE、Facebookの更新頻度は。Facebookに追加情報のようなもの、例えば何々の講座が今何人ですみたいな情報も発信してはどうでしょうか。</p>
佐藤事務長	LINEは何か行事やお得な情報があるときに発信していますし、Facebookはほぼ月1回のペースで配信しています。
会長	では、他になければ（2）の事業計画にいきたいと思います。事務局説明をお願いします。
佐藤事務長	8ページから20ページを説明。
会長	はい、ありがとうございました。ホームの財産処分が4市あるということですが、どんな処分をするのですか。
佐藤事務長	具体的なことは不明ですが、三条はまだ新しいほうですが、他のホームはかなり古いところもありますので、この機会に建物の取り壊しを考えている所もありますし、全く別の目的で使用するところもあるようです。
小林会長	では、今度はさっきと逆回りをお願いします。
柄澤委員	先ほども触れましたが、短期講座は今後入れる余地はありますか。

佐藤事務長	先ほどの事業報告の中で、小千谷市へ視察に行ってきたという説明を申し上げましたが、その中で参考になったものとして、5年前からすべて短期講座に切り替えたという話を聴いてきましたので、それを参考にしてこちらも28年度に一つ二つやってみようかと考えていたところです。
高橋（秀）委員	登録者と利用者は。登録者とはどこまで。ちなみに15～20歳が少ないのはなぜか、また目標が登録者よりも下回っているのはどうなのでしょう。 高校生にボランティアなどお手伝いをしてもらってソレイユを広めるきっかけとしてはどうでしょうか。
佐藤事務長	登録者は講座やサークルを利用するときに申請書に個人情報を書いていただくものですし、利用者は何らかの形で施設を使った方の延べ人数です。 15歳から20歳が少ないのは、18歳まで学生の方がほとんどですし、20歳まで学生の方も多いので、必然的に対象者としては少なくなります。 目標数値はおっしゃるとおりですので目標値を修正します。 ボランティアはいいことだと思いますので、イベント時などで募集することで検討したいと思います。
中川委員	それと募集年齢を40歳までに引き上げたのなら登録者数の表のほうも35歳～40歳の目標も変更した方がいいんじゃないでしょうか。
佐藤事務長	そうですね、変更します。
坂田委員	先ほど学生が勉強しているという話でしたが、学習室はどのように利用されているのでしょうか。ロビーだけならキャパ不足はあると思うのですが。 また、喫茶トレーニングとはどういう内容か。婚活の支援金を使ってイベントするなどはどうでしょうか。
佐藤事務長	ソレイユには学習室というものはございません。夜間は講座などでほとんど部屋は活用されていますので、学習室という名目でどうぞというのは無理があります。よって現在のようにロビーをフリーで使っていただくしかないのかなと思っています。 喫茶トレーニングはサポステの利用者がここの喫茶で社会に出るための一歩としてコーヒーを出したりお金をもらったりして接客などの訓練の場として使用しています。 婚活等の補助金があれば活用したいですが、活動方針であえて文字にはしていませんが、ソレイユの一つの目的として講座やサークルを利用している若者同士交流を深めながら、いずれカップルになることも想定していますので、間接的に婚活の場としての機能もあるという風に考えています。
柄澤委員	ツイッターで今現在の利用状況などわかると良いのでは。
佐藤事務長	検討してみます。
中川委員	委員会の名称は変わったが運審（運営審議会）の名称は。建物の名称は変わ

	りますか。
佐藤事務長	運審も建物もこのままでいきたいと思います。
渡辺商工課長	前回も少し触れましたが、世間一般的にはソレイユという名前を大いに使って、一部オフィシャルな公的に使うときは正式名称の勤労青少年ホームとして、それを変えるには条例改正が必要ですので、常にはソレイユでいいと思います。
秋山委員	講座はすべて平日でやっているが、土日の開設はどうでしょうか。ニーズがあればということだと思うが、希望を把握するだけでもアンケートを取ってはいかがでしょうか。 今ほどのイベントにアイドルを呼ぶとなるとここ（多目的ホール）のキャパではパンクするのではないか。
高橋（秀）委員	県内のアイドルならそこまではならないと思いますよ。
佐藤事務長	土日に講座を開設するとなると、職員の勤務体制がこれまで以上に複雑になり、業務過多になりはしないか考えどころです。
秋山委員	平日もシルバーに任せたらできそうだけど。
佐藤事務長	現在、シルバーの方には館の管理のみで、受付したり現金を扱ったり、また、講座運営は一切任せていませんし、そういう契約になっていますのでいろんな意味で難しいです。
秋山委員	マスコット募集はどういうやり方をしますか。専門学校の漫画サークルなどに投げかけてはどうでしょうか。
柄澤委員	三条では難しいと思う。私も関連した事業で募集したことがあったんですが、全然応募がなく、結局ボツになった経験があります。
佐藤事務長	マスコットについては、現在委員会の中で募集をしています。委員やメンバーだけでなく、知人で絵や漫画が得意な人にも当たってもらっています。そこで出なければ次の手を考えます。
藤田副会長	事業計画の中で企業研修に向くという話がありましたが、今年うちの会社の女性社員も参加するのでよろしくお願いします。
坂田委員	募集要項のところに「青年」とありますが、必要ないのではないのでしょうか。「15歳から39歳までのどなたでも」のほうがいいと思います。
小林会長	そうですね。 では、ひととおり皆さんからご意見を伺いましたが、よろしいでしょうか。それでは（3）その他に移りたいと思いますが、事務局で何かございますか。
佐藤事務長	特にございませぬ。
小林会長	そのほか皆さんから特になければ終わりにしたいと思います。お疲れさまでした。
	閉会 午後3時40分